

1987年9月号

# ろくおん通信

第13号 1987.9.10発行

盲人情報文化センター

録音製作係

## 烏帽子岳～槍ヶ岳縦走記

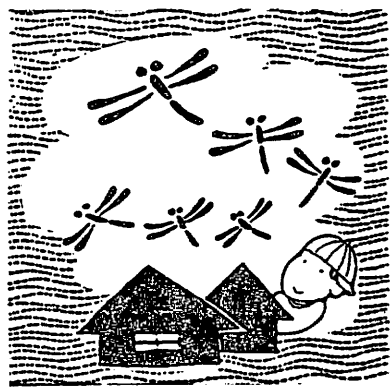
渡辺典子

夏休みを利用して、今年も山に登る事になった。私ついてゆく人、プランは全て夫である。北アルプス槍ヶ岳へ、コースは大町から裏銀座縦走。縦走と聞いてお花畑の中を楽しそうに歩いている写真を思い浮かべた。ただ西鎌尾根とは何となく鋭いなどは思った。毎週七階（スタジオ）まで階段を歩いて鍛えた足を試す良き機会とばかり、晴天であることを祈りつつ出発した。

8月2日 大町からバスで七倉ダムに向かう。バスの座席は空席なし。午前7時、朝食のお弁当を食べ準備完了、行動開始。長いトンネルを抜け、又トンネルをくぐり、漸く七倉ダムのロックヒルの下にたどりつく。見える見える、その石の間に点々と赤・黄・黒等々登っている人々が小さく見える。ロックヒルに取付いてみると、石と見えていたのは大きな岩石であった。その岩石を積んだ斜面を左の端に行き右の端に行きとジグザグに登って行くのである。おやおや蛙さんが両手をついたままでミイラとなっている。やっと辿りついた堰の上は涼しい風が吹きぬけている。長い吊橋を渡るとミヤマモジズリがあちこちにピンクの花

を咲かせている。二つめの吊橋の手前、最後の水飲場、ポリタンを一杯にし胃にも一杯詰込む。日頃飲んでいる水道の水と違い冷たさと味の良さはまさに雲泥の差である。

濁沢から烏帽子までは通称ブナダテと言われる北アルプスの三大登りの一つだそうだ。（コレハ アトデシッタ。マエモッテ シッテイタラ コナカッタカモ。）とにかく急坂をのぼる。でも一昨年の富士山よりは木々があり、落葉があって潤いがある。真赤な実がなっている。紫色の実もある。時々イワカガミもあるがもう花は終わっている。ホトトギスも時折咲いている。鳥のうぐいすの声はあちこちから聞こえて来る。ご老体の二人は休み休み登る。30～40



分歩くと息が切れてくる。とにかく涼しい風が吹いている所へ来ると休みたくなる。下を見るとまだダムが見える、随分歩いたと思うのに。途中パトロールの人が声をかけてくださる。

中間点と教えられた所で、抜きつ抜かれつしていたグループが偶然一緒になり、一大パーティーができた。枚方から夜行のバスで来たと言う人、福岡、東京、etc。追越して行くとき、「冷たいビールを用意して待っていますよ。」と言った人も一緒になった。

標高差100mかせぐのに30分は十分かかる。レモンの酸っぱさが美味しさに変わったころ、大きな木の下に「オオカンバ烏帽子小屋 15分」と書かれている。あと15分で背中荷物が下ろせる 靴も脱げる、もう歩かなくていいのである。鞍部を越えたら小屋のブルーの屋根が目に入

る、午後3時を回っていたのだろうか。5時の夕食に間に合えばと言っていたが上々である。しかし烏帽子岳の頂上はまだ40分ぐらいかかるそうだ。もういい一度靴を脱いだらはくのが嫌になった。

さっぱりした感じのいい小屋である。かんジュース・300円、かんビール・500円、宿泊費・二食付き5500円。水・1ℓ・100円ただし宿泊者には一人0.5ℓサービスいただけるのである。てんぷらの夕食も美味しく、お布団もふっくらさらさら、一人に一組と言うのもぜいたくなことである。後は手足を伸ばしねむるだけである。荷物を整理していた隣の人がパンパンに脹らんだポテトチップスの袋をみせてくれた。気圧が低いことが如実にわかった。夜中にあの垂直の梯子うまく降りられるかな等と思っていたが後は深い眠りだけだった。

---

## ボランティア友の会の意見を聞いて (その1)

先月号にあがった、友の会の意見にお答えするコーナーを設けました。ただし、ご意見の意味がよく解らないものは割愛させていただきました。

### 【音訳関係】

◎処理……読み進むうちに、はじめの打ち合わせでは具合の悪いこともある (例：トーンインデックス、ルビetc)

※職員で原本の端から端まで目を通すことは時間的に不可能です。レコーディングマニュアル (第6章) にそって事前の準備を行えば、このような不都合な場所も予めチェックでき、その後で打ち合せを行えると思います。

◎訂正だけはペアで出来ないか

※慣れということもありますが、スタジオの外に人がいると落ち着かず、録音ができないという方もいらっしゃいます。係としてはできるだけペア録音をお願いしていますが、どうしても単独で録音をする場合は、訂正のために録音機操作技術の向上がもっと必要かと思えます。録音レベルの変化など、校正・編集の段階で気づいたことは、できるだけ指摘してあげてください。

| 語句                                    | (誤)            | (正)       |
|---------------------------------------|----------------|-----------|
| 荷役                                    | にえき            | にやく       |
| 女人禁制                                  | によにんきんせい       | によにんきんぜい  |
| 目の当り                                  | めのあたり          | まのあたり     |
| この期におよんで                              | このきに……         | このごに……    |
| 登用                                    | とよう            | とうよう      |
| 遊水地                                   | ゆうすいけ          | ゆうすいち     |
| 大手を振って                                | おおてをふって        | おおてをふって   |
| 着尺                                    | きしゃく           | きじやく      |
| 遊説                                    | ゆうぜつ           | ゆうぜい      |
| 旗幟鮮明                                  | きしよくせんめい       | きしせんめい    |
| 同行二人                                  | どうこうふたり (…ににん) | どうぎょうににん  |
| (お遍路さんの笠などに書いてあり、いつも弘法大師と共にあることという意味) |                |           |
| 強弁                                    | ごうべん           | きょうべん     |
| 背負子                                   | せおいこ           | しよいこ      |
| 心に定める                                 | ……きめる          | ……さだめる    |
| 鉄砲州                                   | てっぽうしゅう        | てっぽうず     |
| 三和土                                   | みわつち           | たたき       |
| 草鞋                                    | ぞうり            | わらじ       |
| 凶々しい                                  | きょうきょうしい       | まがまがしい    |
| 関心事                                   | かんしんごと         | かんしんじ     |
| 病巢                                    | びょうす           | びょうそう     |
| 閉塞                                    | へいさ            | へいそく      |
| 浅薄な                                   | あさはかな          | せんぱくな     |
| 分限者                                   | ぶんげんしゃ         | ぶげんしゃ     |
| 緑青                                    | りよくしょう         | ろくしょう     |
| 昔気質                                   | むかしきしつ         | むかしかたぎ    |
| 幕間                                    | まくま            | まくあい      |
| 逸した                                   | のがした           | いった       |
| 大音声                                   | だいおんせい         | だいおんじょう   |
| 板子一枚下                                 | いたこ……          | いたご……     |
| 一言一句                                  | いちげんいっく        | いちごんいっく   |
| (一言居士は、いちげんこじ)                        |                |           |
| 審判                                    | しんぱん           | しんぱん      |
| 出初め式                                  | でぞめしき          | でぞめしき     |
| 伝馬船                                   | でんません          | てんません     |
| 石工                                    | いしこう、せっこう      | いしく       |
| 一汁一菜                                  | いちじるいっさい       | いちじゅういっさい |
| 一段落                                   | ひとだんらく         | いちだんらく    |
| 軍配                                    | ぐんぱい           | ぐんぱい      |
| 雑排水                                   | ざっぱいすい         | ざつはいすい    |
| 直談判                                   | じきだんぱん         | じかだんぱん    |

-----お知らせ-----

☆10月の録音研究会(月例)のご案内  
10月21日(水) 13:00~15:00  
テーマ: 例文による「処理」の学習2  
※研究会に参加される方は、必ず『レコーディング・マニュアル』をご持参ください。お持ちでない方は、3階事務所で一部1,050円(取り寄せ費用50円を含む)で販売しています。

(担当: 清水)

☆9月の音訳技術研究会(月例)の日程  
火曜日...9月22日 13:30~16:30

☆10月の音訳技術研究会(月例)の日程  
水曜日...10月14日 13:30~16:30  
火曜日...10月27日 13:30~16:30

(担当: 新井)

-----お願い-----

☆リクエスト製作図書について

1. リクエスト図書では、音声訳は〇〇の後に「このテープはリクエスト製作図書です」と入れています。時々忘れておられる方がありますのでご注意ください!
2. B面の裱アナウンスで、書名が抜けている方が多いようです。当初、B面には書名は入れていませんでしたが、現在はB面にも書名を入れていますので、忘れないようお願いいたします。

なお、古い「リクエスト録音順序」をお持ちの方は新しいのをお渡しいたしますのでお申し出ください。(清水)

☆スタジオのヘッドホンについて

スタジオのヘッドホンがぼつぼつあやしくなっています。今年になって交換したばかりですが、軽量タイプのもので、コード自体も細いものが使われています。コードを引っかけたり、ねじったりしないように大切に使ってください。

☆お手伝いくださいませんか

以前にNLB(点字・録音図書情報)の紹介をしましたが、今月はその総集編として約500頁のリストを100部印刷する予定にしています。印刷に加えて帳合に3~4日かかる予定です。

10月1日(木)~3日(土)までの間で、もしお手伝いいただける時間がありましたらお申し出ください。

(村井)

☆個人ケアについて

新しい本(蔵書、リクエスト図書)の録音にとりかかる前に、個人ケアを受けていただくようお願いしております。時間は1人30分~1時間程度です。予約は電話で出来ますので係までご相談下さい。10月の予定は下記の通りです。

1987年10月予定

|                  |
|------------------|
| 10.13 (火) 13:30~ |
| 10.17 (土) 13:30~ |
| 10.20 (火) 13:30~ |
| 10.24 (土) 13:30~ |
| 10.28 (水) 13:30~ |
| 10.31 (土) 13:30~ |